

令和6年奥能登豪雨の被災地に「置き畳」をお届けします

八代市及び氷川町では、令和6年能登半島地震の被災地に八代産い草を使用した「置き畳」を届けたところですが、このたびの豪雨災害において再び被害を受けた石川県珠洲市へ、再度氷川町と連携し、JA やつしろの協力のもと、「置き畳」をお送りします。

1. 背景・目的

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災者に、畳の上でくつろいでもらうとともに、いぐさの香り等で少しでも緊張を緩和し安眠につなげていただき、長期的な避難生活をサポートすることを目的に、能登半島地震で被災した各地へ置き畳(半畳タイプ)5,400枚(※)をお届けしました。

このたび、9月21～23日にかけての豪雨により能登半島(奥能登)に再び甚大な被害が発生し、石川県珠洲市より置き畳の支援要請があったことから、再度氷川町と連携し、JA やつしろの協力のもと、置き畳1,008枚をお送りするものです。

(※)珠洲市には、5,400枚のうち約2,300枚をお届けしております。



能登半島地震の支援物資(置き畳)の積み下ろし状況(5月 珠洲市)

2. 送付先

石川県珠洲市

3. 支援内容

半畳タイプ置き畳 1,008枚(504畳分)

4. 送付時期

令和6年11月中旬～下旬

5. 予算

八代市 7,000,000円

氷川町 3,685,000円

6. 協力

八代地域農業協同組合



置き畳の上でくつろぐ被災者(珠洲市提供)

問合せ 八代市農林水産部 農業振興課 担当:福嶋・野田 TEL 0965-33-8751
氷川町 農業振興課 担当:平田 TEL 0965-52-5854